



## 労働運動のパワーアップを加速しよう! 不易流行の体現で

### 連合長野第30回年次大会開催 ～次の飛躍へ 確かな一歩を～



連合長野は10月26日(金)、長野市ホテル犀北館において、「次の飛躍へ 確かな一歩を」をスローガンに、2018-19年度の後半1年間に向けた運動の補強方針を決定する第30回年次大会を開催した。役員、代議員、特別代議員、傍聴者など約220名(うち女性参画率15.0%)の出席のもと、曲淵 紀子議長(電機連合)、高橋 洋議長(私鉄県連)の議事進行により、活動経過報告の確認とともに、「2018

—2019年度運動方針補強」「2019年度予算」「役員体制」などを決定した。

冒頭、中山会長の挨拶では、相次ぐ自然災害に対し、“忘れない、風化させない、その教訓をいかす”ため、継続支援と備えを呼びかけた。その後、社会・政治情勢や県内の雇用情勢、働き方に関する国会審議に触れ、「働くことを軸とする安心社会の実現に向けて、社会の不条理には毅然と立ち向かっていく。そのためにも、この1年間は、連合結成30周年の節目も意識しながら、多くの働く仲間の参画のもと、次の飛躍へ確かな一歩を踏みだす運動をしていきたい。働く者・生活者の暮らしの底上げに向け、共に行動し、社会全体へのうねりをつくりあげよう」と力強く呼びかけた。

続いて、日比野副事務局長から、1年間の各課題に対する活動、2018春季生活闘争のまとめを報告し、次年度に向けた課題を確認した。

また、根橋事務局長から、連合長野の運動・組織・財政の今日的な課題検証、今後の地域協議会活動の方向性を提案した組織財政検討委員会の中間まとめを報告、岩崎副事務局長から、第4次男女平等参画推進計画の進捗状況と連合長野運動に対する課題を報告する

とともに、女性参画の重要性を呼びかけた。

第1号議案は、根橋事務局長より、2018-19年度運動の残り1年間の重点項目として、「組織強化」「組織拡大」「発信力」「政策実現力・政策立案力」について、連合・構成組織・地域協議会が一体となって取り組む運動方針補強(案)を提案。複数の代議員より、課題や運動に対する要望や意見が発言され、活発な議論が行われた。



中山会長あいさつ

提案された運動方針補強(案)、予算(案)は、それぞれ満場一致にて確認。最後に、「デーセントワーク世界行動デー」の取り組み、大会宣言を満場一致で採択、中山会長による団結ガンバローを会場全体で力強く三唱し、2019年度運動をスタートした。

なお、今大会では、木曾おんたけ観光局須藤部長より、慰霊碑建立や復興状況の報告とともに、連合長野の御嶽山水購入を通じた復興支援に対する感謝の気持ちが述べられ、より一層

の支援が要請された。また、構成組織・地域協議会から寄せられた「連合長野ふれ愛資金」からの助成団体3団体に対して贈呈式を行い今後の活動を激励した。

大会休憩中には助成団体である日本聴導犬協会により周知啓発活動として聴導犬デモンストレーションを行った。



聴導犬デモンストレーションの様子  
連合キャラクター ユニオニオンも登場



ディーセントワーク世界行動デーの取り組み

## 2019年度 役員一覧 (敬称略)

会長	中山 千弘	UAゼンセン
副会長	村山 智彦	自治労
	相澤 健弘	電機連合
	林 光彦	JAM甲信
	斉藤 直子	UAゼンセン
	高橋 和裕	J P労組
	和田 喜雅	電力総連
	小林 和雄	農団労
	村田 由紀子	自治労
事務局長	根橋 美津人	電機連合
副事務局長	日比野 誠	J P労組
	岩崎 恵子	全労金
執行委員	西澤 忠司	自治労
	山口 正巳	電機連合
	曲 渕 紀子	電機連合
	櫻井 由紀夫	JAM甲信
	中島 法恵	JAM甲信
	桜山 照彦	UAゼンセン
	小山 美由紀	UAゼンセン
	財津 吉崇	自動車総連
	花見 亮一	J P労組
	丸山 啓介	電力総連
	宮川 至	農団労
	徳武 淳	情報労連
	金井 俊彦	運輸県連

執行委員	古畑 隼人	JR総連
	関 美起	フード連合
	有賀 栄治	基幹労連
	若林 茂	私鉄県連
	富岡 克彦	全電線
	芦沢 守	全国一般
	和田 昌樹	森林労連
	小山 智男	国公総連
	和田 俊春	印刷労連
会計監査	丹内 春美	JR連合
	西岡 湖	全水道
	田中 千香子	労済労連

## 退任役員一覧 (敬称略)

副会長	小池 政和	電機連合
	師玉 憲治郎	UAゼンセン
	倉沢 範行	電力総連
	松澤 佳子	自治労
執行委員	林 美穂	電機連合
	山本 弘幸	運輸県連
	小林 和彦	JR総連
	岸 宏	フード連合
	栗林 正直	印刷労連
会計監査	中川 信正	労済労連

退任の皆さん、  
大変お疲れ様でした。

### 全労済のマイカー共済 3つのステップ 見直し実施中

自動車総合補償共済

あなたにピッタリの補償が見つかる!

**① 基本補償**  
(人身傷害補償) (対人賠償・対物賠償)  
最高 5,000万円 無制限  
をおすすめ!

**② お車の補償**  
(車両損害補償)  
一般補償  
をおすすめ!

**③ 割引制度や特約を選びましょう**  
安心が広がる特約と共済掛金をおトクにする  
割引もご用意しています。  
無事故割引(等級別割引)は 最大22等級 64%割引  
安全運転で無事故を続けた期間が長いほどおトクになります。

特約や割引制度を組み合わせると掛金をおトクに!

運転者 年齢条件	子供特約	運転者本人・配偶者 限定特約	7% 割引	運転者家族 限定特約	3% 割引
ハイブリッド車割引	7% 割引	新車割引	普通・小型乗用車 軽自動車用車	-9%割引 -3%割引	

安心の特約はさまざまな場面であなただけをサポート!

交通事故急病補償特約	自転車賠償責任補償特約
マイバイク特約	弁護士費用等補償特約

〈補償の重複についてのご注意〉  
次の補償または特約をご契約される場合、ご契約車両(共済自動車)以外にも自動車や二輪自動車(原付自転車を含みます。以下この文章において同様とします。)を所有され、その自動車や二輪自動車に、同様の補償をご契約されているとは、異なる共済会社またはそのに業種の補償が重複することがあります。  
人身傷害補償 マイバイク特約 弁護士費用等補償特約 自転車賠償責任補償特約 交通事故急病補償特約  
※上記の特約や特約を1契約のみにご契約されている場合、そのご契約が解約されたときやご家族の状況等が変わったときは、「補償されない」ことがありますので、ご注意ください。  
※ご契約にあたっては、補償内容を充分にご確認いただくとともに、詳しくは全労済までお問い合わせください。

**自賠責共済とあわせてのご加入をおすすめします。**

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。

## 《活動報告・運動方針への質疑・要望等》



武田代議員  
(JAM甲信)

連合長野の活動は地域活動の活性化が重要であるが、単組では非専従役員が多いため、単組での活動に加え、地域の活動まで担うのが難しいのが現状である。連合長野として財政的、人的に支援していくためにどんな方法があるのか。組織財政検討委員会でも検討しているとのことだが、もう少し具体的な各地域への支援策を示してほしい。



小林代議員  
(JAM甲信)

2019春季生活闘争は、この間、底上げ・底支え・格差是正に取り組んできた春闘をさらに進めるためにも重要な春闘となる。すべての産別・単組の中心である連合として共有できる環境づくりが必要であり、賃金の絶対額・水準に拘るためにも、個別賃金の取り組みについて、連合としてはどのように考えているか。



小松代議員  
(基幹労連)

人材育成について、それぞれ単組・産別・連合が求めている観点があり、各組織での教育内容も重複している。連合の人材育成として教育内容はどのようなものを考えているのか。

36協定について、企業の44.9%が協定未締結であり、経営者側の理解不足も重要な問題である。春季生活闘争においても、36協定の締結の意味・重要性を連合として経営者に対してしっかり発信してほしい。

## 《連合長野答弁：根橋事務局長》

### 【地協活動の強化について】

地域における役員の担い手不足は、様々な要因が複合しており、長野県労働運動全体の喫緊かつ重要な課題であると考えている。組織財政検討委員会の中間まとめでも報告・提案しているが、10地協のブロック化や各ブロックへの専従者配置など、今後の検討課題をまとめた。連合運動の強化・発展のためにも、運動の方向性や、地協運営・地域活動の在り方をこれから皆さんとともに考えていきたいためご協力願いたい。

### 【春季生活闘争について】

連合は、2014年以降、底上げ春闘の旗を掲げて具体的に展開してきた。月例賃金に拘り、上げ幅をベースに要求を組み立ててきたが、企業規模間の格差は縮まっていない。この間、連合長野は3万9千人の実態賃金データより算出した具体的な賃金水準を設定しており、2019連合方針は、連合長野の考えと同様に、賃金の上げ幅のみならず、絶対額を重視した要求となる。引き続き、県内全体の相場形成のため、全構成組織・加盟単組のご協力をお願いしたい。

### 【人材育成について】

単組・産別・連合としてどのように組合員・組合役員の教育に関わっていくか、それぞれの役割分担が課題だと認識している。一方で、全構成組織とのヒアリングからは、こうした役割を連合に求めたいという要望も聞いている。階層ごとの教育プランや課題ごとの専門教育について、連合本部との連携も強化しながら、構成組織の皆さんと具体的な形にしていきたい。



### 【36協定について】

いただいたご意見の通りである。長野県内でも36協定を全く知らないという経営者もいる。協定締結の徹底はもとより、労働組合との現場実態を踏まえた協議のみならず、労使関係・労働組合組織が必要不可欠であることを様々な場面で周知していく。アクション36を各構成組織でも展開していただき、一つひとつ積み上げていきたいと考えている。

# 金利上乘せ 定期預金

【対象】キャンペーン期間中に新規でお預け入れの個人の方  
【対象預金】スーパー定期預金・大口定期預金  
※インターネット/バンキング/テレフォン/バンキング/ATMによるお預け入れは、対象外となります。

店頭表示金利	+	0.04%	預入金額	預入期間
	年		5	1
			万円以上	年

## 運動の基軸

「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた総掛かりの運動

働く者、生活者の立場に立った  
政策を実現する力を磨く取り組み

- ・組織力、政策力、発信力強化の仕上げ
- ・集团的労使関係の拡大
- ・総対話行動を通じた情報共有と合意形成
- ・「持続可能性」「包摂」を基底とした社会の構築
- ・地域経済の活性化・底上げに向けた運動

組織力を強化し、運動の  
推進力を高める取り組み

- ・集团的労使関係の拡大
- ・「16万連合長野」取り組みの加速
- ・連合運動の重点化
- ・持続可能な運動・財政改革
- ・社会対話の促進

**組織力  
強化**

次の飛躍へ  
確かな  
一歩を

**底上げ  
底支え**

**支え合い  
助け合い**

- ・より強く波及力の高い春季生活闘争
  - ・働く者の立場に立った働き方の見直しの実現
  - ・男女平等参画社会の実現
  - ・社会変革の原動力としての力量強化
- すべての働く仲間の  
ディーセントワーク実現

- ・志を同じくする団体との連携
  - ・地域で頼られる存在としての役割発揮
  - ・支え合い・助け合いの運動の推進
  - ・参加関与型運動の追求
- より良い社会づくりに向け自らが行動

不易流行の体現で労働運動のパワーアップを加速



求めています。  
土地・中古住宅情報

長野県下全域に1,700戸を超える優良宅地『レインボータウン』を分譲しました。  
まずは信頼の住宅生協にご相談ください。

長野県知事(10)2490号  
長野県労働者住宅生活協同組合

〒380-0838長野市東町523番地 ろうきんビル7F tel.026-234-0283 長野県住宅生協 様  
松本事務所 / 〒390-0841 松本市港1丁目2-1 tel.0263-88-5061 http://www.jyusei.jp/

土地を売りたい

中古住宅を売りたい

買取り価格の査定を  
して欲しい

